

鳴門支店
料金後納郵便

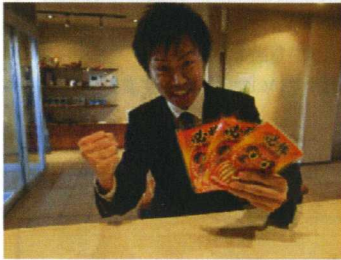
お客様を守り続ける
MIC
Marumiya Insurance Company

ゆうメール

エムアイシーレター

Vol.1
2011年春号

エムアイシーレターでは、株式会社エムアイシーのお客様や私、丸宮朋の知人や友人の方々の生活に役立てていただけるような情報をお届けします。地域の安心と発展を心から願い、仕事や活動を通じて、地元である大好きなこの町「鳴門」に微力ながら貢献していきたいと考えています。
と、軽い冒頭ですがどぞ気軽に読んでやってください(笑)



【丸宮 朋 プロフィール】
Marumiya Tomo

黒崎小学校→鳴門第一中学校→鳴門高校→香川大学工学部卒。そして神戸大阪での勤務後、地元鳴門へ戻ってきました。父から保険代理業を継ぎ、ホームページ制作や鳴門地域情報サイトの運営を行なう自称「鳴門大好き人間の筆頭」です。ブログやメルマガ、ツイッター等で鳴門の情報を発信したり、鳴門商工会議所青年部主催のテレビ鳴門の番組「ワイワイ YEG」にも出演中。また、鳴門大好きですけど人も大好きなので、見かけた方は気軽に声をかけてください。喜びます(笑)

こんにちは！株式会社エムアイシーの丸宮朋です。若く見られがちですが 28 歳、猪突猛進型イノシシ年の男です。

2006 年より「渦潮の町、鳴門で働く男のブログ」で継続して鳴門を PR させていただいてますので、このタイトルは関連した「渦潮の町、鳴門で働く男の手紙」にしようと思ったんですが、仲間達から「長い、言いにくい、くどい」とかありがたいお言葉を頂戴しましたので、「エムアイシーレター」とさせていただきます。スッキリでしょ(笑)

合わせて 2007 年より「鳴門のお役立ちメルマガ」も配信させていただいてますので、こちらでもよろしくお願い致します。

さて、なぜこちらをお送りさせていただくことになったかと言いますと、2 月の 28 歳誕生日に書いたブログの内容にあります(別紙でお送りさせていただいてますので、暑苦しい文章ですが読んでください)。

まあ簡単に要約しますと、都会ではない地方の良さ、地方の良さ、田舎の良さ、鳴門の良さって何なんでしょう？

僕はこれが「人」だと思ふんです。鳴門、徳島で生活していて特に思うのがこの「人」の温かさや素晴らしさです。本当に温かい人が多いですね。田舎って(笑)

毎号そんな頑張っている「人」と「鳴門」にスポットライトを当てて、こちらで紹介していきます。たくさんの人にとって、地域を知るきっかけ、好きになるきっかけ、行動するきっかけになればと思います。もちろん僕の仕事もしっかりと PR させていただきますけどね(笑)

そんなこんなで、この 4 月から 3 カ月に一度、4 月、7 月、10 月、1 月の季節ごとにお届けさせていただきますので、今後ともよろしくお願い致します。

大切な人

人 -ひと-

個人的に紹介したい方はたくさんいらっしゃるのですが、この度は東北地方太平洋沖地震があったため、このコーナーを自粛させていただきます。

この度はリスクに備える仕事に従事する者として、少しお話をさせていただきます。

2011 年 3 月 11 日午後 2 時 46 分頃、未曾有の巨大地震が三陸沖を震源に日本列島を襲いました。阪神大震災の約 1000 倍に相当する M9.0 のエネルギーの激震です。

それからも余震が続いており、先日 3 月 21 日午

後 10 時 23 分頃、九州の熊本県でも地震が起こりました。徳島県においても、いつ南海地震等の巨大地震が起こってもおかしくはありません。

まだ対策をされていない方は早急にしていただくことを強く推進します！

僕個人にできることとして、鳴門の泉市長様にインターネット(携帯電話)を活用した災害対策案を提案させていただきましたが、もし携帯電話の充電が無くなった時に、「大切な人」の連絡先って分かりませんか？

被災した時に覚えておきたい資料をまとめ、別紙でお送りさせていただきました。資料一番下に大切な人の連絡先を書いていただく欄を設けましたのでご利用ください。

家族、友人、仲間、たくさんの命が救われ、救えるよう万全の対策を行なっておきましょう！

鳴門観潮船

鳴門 -なると-

観潮船に乗ったことがない地元民の方々が意外と多いんですね。そういう僕も去年の 10 月にワイワイ YEG の撮影で始めて乗りました…(汗)

ただ、これが一度乗ってみるとおもしろい！なんて、楽しい乗り物に僕は乗ってなかったのかと深く反省しました。船から見る景色は最高でテンション上がりまくる、そしてさすがにパワースポット、エネルギーをたくさん貰えた気がしました！

鳴門の潮流は日本中で最強の速力があり、世界三大潮流の一つ。その大きさは世界ナンバー 1！誇るべき自然の産物です。

満潮干潮の前後 1 時間半くらいが渦潮の見頃と言われてますので、潮見表をご確認の上、大潮の時期でもあるこの春に是非観潮船に乗って間近

に観る渦潮のパワーを体感して欲しいと思います。

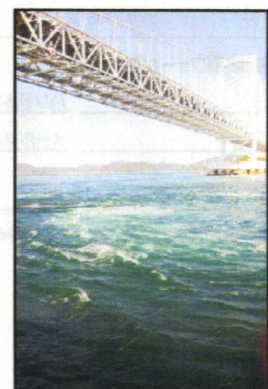
まだ乗ったことが無い方はご家族や友人、恋人、県外からの来客時なんか一度行かれてはいかがでしょうか？特に小さなお子さんなんかは喜びること間違いなしでしょうね♪幼い頃の感動は一生忘れないものです。

【うずお汽船】

<http://www.uzushio-kisen.com/>

【鳴門観光汽船】

<http://www.uzusio.com/>



携帯カメラで撮った奇跡のショット